

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公表番号】特表2004-516377(P2004-516377A)

【公表日】平成16年6月3日(2004.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2004-021

【出願番号】特願2002-553415(P2002-553415)

【国際特許分類】

C 09 J 123/16 (2006.01)

C 08 F 10/06 (2006.01)

C 08 F 210/06 (2006.01)

C 09 J 7/02 (2006.01)

C 09 J 123/10 (2006.01)

【F I】

C 09 J 123/16

C 08 F 10/06

C 08 F 210/06

C 09 J 7/02 Z

C 09 J 123/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月22日(2008.4.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】少なくとも一種の非晶質エチレン／プロピレン誘導コポリマーと、約500ポイズより高い溶融粘度を有する少なくとも一種の非立体規則性プロピレン誘導ポリマーと、

任意に少なくとも一種の粘着性付与剤と、  
のブレンドを含む感圧接着剤組成物。

【請求項2】前記少なくとも一種のエチレン／プロピレン誘導コポリマーがジエンを本質的に含まないモノマーから誘導される請求項1に記載の感圧接着剤組成物。

【請求項3】少なくとも約100N/dmの前記基材への180度引き剥がし粘着力を有する請求項1に記載の感圧接着剤組成物が少なくとも部分的にその上に被着され、ポリプロピレンまたはガラスを含む基材。